

コロナ映画会

猫と私と、 もう1人のネコ



参加費
無料

● トークショー ●



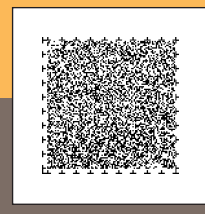
阿久根 知昭 氏
(あくね ともあき)

2/22



13時30分～16時05分(13時 開場)

200名
(申込要・先着)



☎ 092-717-1237
☎ 092-724-5162

主催：福岡市人権啓発センター（ココロンセンター）

作品介绍



ありふれた日常が崩れた中で見つける、
自分らしさとは…

昨今社会問題となっているヤングケアラーに着目し、監督自らが携わった保護猫活動の実態を織り交ぜながら、女子高生の主人公が、家族間のすれ違いや母の介護と進学への悩みを抱え、心身共に追い詰められていく中で、野良猫を救うことをきっかけに家族や学校以外の社会と関わることで、前向きになれる自分らしさを取り戻していく姿を描く。

突然ヤングケアラーになった女子高生と、そばにいた“猫”の物語。
“子どもが子どもらしくいられる街”をみんなでつくってきたい。

周りの人が気づき、声をかけ、手を差し伸べることで「誰かに頼ってもいいんだ」と思えること、それはきっと子どもだけでなく、すべての人が幸せに暮らせる社会をつくる一歩。

本作品にはその一助になればとの想いが込められています。全編、福岡県内で撮影された作品です。



監督プロフィール

祝 大輔 氏 (いわい だいすけ)
映画監督・時代考証リサーチャー



日本映画学校を卒業後、助監督・時代考証リサーチャーとしてNHK大河ドラマ「風林火山」「篤姫」「龍馬伝」「西郷どん」、大友啓史監督「るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編」などに参加。

2015年、48 Hour Film Project TOKYO2015にて、初めて撮った短篇映画「わたしのセンター」が審査員特別賞、オーディエンス賞を受賞。2016年、第5回フォータースターコンテストにて、短篇映画「沈黙するポムポムの悪戯」が第2位の優秀作品賞を受賞。2024年、長篇 初監督を務めた映画「猫と私と、もう1人のネコ」が、ベトナムのダナン・アジア映画祭にて、アジア映画コンペティションにノミネートされる。

脚本プロフィール



阿久根 知昭 氏 (あくね ともあき)
脚本家・演出家・映画監督

描いた漫画が1987年の講談社第16回「ちびてつや賞」で準優秀新人賞を受賞し、漫画家、エッセイストとして活動を開始する。1994年映画の企画に関わって以来、脚本も手掛けるようになる。その後、劇曲、舞台演出、ラジオドラマ作・演出を中心に活動してきたが、2013年公開映画「ペコロスの母に会いに行く」の脚本を手掛け、本格的に映画へ進出。2015年公開の「はなちゃんのみそ汁」では初監督も務めた。現在は、作家集団「ライトスタッフ ギルド」の代表を務め、RKBラジオにて連続ラジオドラマ〜シアワセの高取家〜の制作、演出も務めている。2023年映画「猫と私と、もう1人のネコ」脚本を担当する。

タイムスケジュール



申込方法

氏名、電話番号、メールアドレスを記載の上、人権啓発センターホームページ申込フォーム、メール、FAX、はがきにより申込み。※定員を超過した場合のみ、ご連絡いたします。

締切

2月14日(金)



jinkenkeihatsu.CAB@city.fukuoka.lg.jp



申込みはこちら

FAX申込フォーム

※1枚につき1名ご記入ください。

FAX番号 092-724-5162

ふりがな			
氏 名		電話番号	- -
E-mail			
その他	配慮してほしい事項(車椅子席の確保、手話・要約筆記が必要等)		